



PRESS RELEASE

令和7年9月16日
海上幕僚監部

(お知らせ)

日英米豪加諾共同訓練について

海上自衛隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のおりイギリス海軍、イギリス空軍、米海軍、オーストラリア海軍、カナダ海軍及びノルウェー海軍と共同訓練を実施しました。

1 目的

- (1) 海上自衛隊の戦術技量の向上
- (2) 参加国海軍等との連携の強化

2 期間

令和7年9月9日(火)～9月14日(日)

3 訓練海空域

東シナ海から西太平洋

4 参加部隊

- (1) 海上自衛隊
護衛艦「かが」
護衛艦「あけぼの」(IPD25第4水上部隊)
- (2) イギリス海軍、イギリス空軍
空母「プリンス・オブ・ウェールズ」、駆逐艦「ドーントレス」、
フリゲート艦「リッチモンド」
- (3) 米海軍
駆逐艦「ヒギンズ」、補給艦「ラパハノック」
- (4) オーストラリア海軍
駆逐艦「ブリスベン」
- (5) カナダ海軍
フリゲート艦「ビル・デ・ケベック」
- (6) ノルウェー海軍
フリゲート艦「ロアール・アムンセン」

5 訓練項目

各種戦術訓練(対水上戦、対潜戦)、洋上補給、クロスデッキ及びPHOTOEX等



PHOTOEX



PHOTOEX



PHOTOEX



手前から、「かが」、「プリンス・オブ・ウェールズ」